

# 犬猫通信

3号

2019年

2月15日

編集長

光武 湖

毎月15日

発行

【特集】『てくてく北九州』に掲載されました。

西日本新聞の日曜版折り込み特集記事『てくてく北九州』に、私達のシエルトー兼カフェ「PUSA」が紹介されました。



犬猫シエルトーを併設したスリランカカレーの店「PUSA」の開設に至る経緯と、動物と共生できる社会を目指すための門司港レトロや「PUSA」での活動の内容が記載されています。西日本新聞を購読されている方は、ぜひ一度ご覧になってみて下さい。

## クラウドファンディングご報告

二月十四日現在、二十五万七千円の寄付を頂いております。温かいご支援本当にありがとうございます。これからも引き続きご支援の程、よろしく願いたします。

## 今月(来月)の里親探し情報

日	月	火	水	木	金	土
24	25	26	27	28	3/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○印の付いている日に実施する予定です。

詳しくはお問い合わせください。

## 馬島の報告

(北九州市立大学「学生いぬねこを守る会」迫本さん記)

一月十八日、小倉から二〇分程の馬島に行きました。この島には二〇頭以上の猫が暮らしており、その全てが去勢・避妊済みのさくら猫であることがよく知られています。島のあちらこちらで日向ぼっこをしたりご飯を貰ったりと、島民と共存して自由に暮らしているようでした。



こんなものを見つけた



須賀神社  
大鳥居  
「上富野五丁目」交差点のそばにあります。



特定非営利活動法人

門司港レトロ・犬猫を守る会

電話：090-3415-5562

本部：北九州市門司区鳴竹 1-13-8

代表：光武 節

## PUSA 今月の特別メニュー



ビーツのカレー新たにメニューに仲間入りしました。

カフェPUSA  
小倉北区須賀町15-5

【特集】猫の室内飼いを  
おすすめする理由

犬と違って、猫には法律上の定めが無いため、室内と外部を自由に行き来できる環境で飼われている方が沢山あります。車の通る道路に飛び出すことも多く、ヘッドライトに目がくらんで立ち往生することもあります。

門司港駅オープンまであと一か月！

三月十日の門司港駅のリニューアルオープンの日が近づいています。先日は、JR九州より、オープン当日のイベントの案内がありました。当日は記念式典のほか、SL人吉号に使用している蒸気機関車「8620形」の展示も行われます。



姿を現した駅正面

国道での猫の死亡数は、平成二十九年年度に一万一千頭余りが報告されていますが、この年度の全国での致死処分数約六万頭に比べても少ない数とは言えません。福岡市で約七千頭、北九州市は公式の統計は出ていませんが、環境センターで路上の死体処理数は猫が圧倒的に多く、六千頭余りとの報告があります。野良猫も含んだ数ですが、飼い猫を外に出さないことをおすすめしています。

今月のおすすめ本

『ビートル号航海記』

チャールズ・ダーウィン著

「進化論」で有名なダーウィンの五年間にわたる博物誌的航海記

猫インフルエンザについて

猫にも人と同じような症状の出る病気があり、「猫インフルエンザ」と呼ばれています。が、「猫カリシウイルス感染症」が正しい呼び方です。

節分豆まき



去る二月三日、須賀神社本殿で節分の豆まきが行われました。神事が行われた後、氏子の皆さんや芸妓さん達がたくさんの豆や餅をまきました。

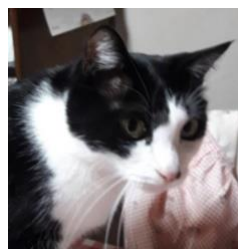
今月のゃんこ

ノンちゃん

四年ほど前に、本部の周りをうろついていたのは生後三、四か月の頃でした。

やがて内猫となりましたが、なかなかつかず、親分猫に攻撃され逃げまわっていました。

徐々に猫達とも私達とも普通に接するようになり、スリスリしています。目の隈取りが弁慶のようで、イケメンです。



(編集後記)

創刊号から三か月が経過しました。記事の密度が低く、物足りなさを感じられると思います。

これからまた良いものが出来上がるように努力して参りますので、引き続き温かい眼差しで見守って下さりますようお願いいたします。